

家庭学習の手引き（保護者の皆様へ）

家庭学習の意義

① 学力の定着

学校で学んだ内容を復習し、繰り返し練習することで習熟・定着がはかれます。

② 学習習慣の定着

毎日決まった時間、決まった内容の学習に取り組むことで、自ら学ぶ習慣が身につきます。
毎日続けることで、当たり前の習慣になり大きな力となります。「継続は力」

③ 規則正しい生活習慣（放課後）

家庭学習を中心とした放課後の過ごし方を考えることにつながります。めやすは、

10分×学年+10分（たとえば3年生なら 10分×3→30分～40分）

④ 主体的な学び・・自ら学習環境を整え、計画的に家庭学習に取り組む力が身につきます。

宿題+α

☆宿題は、およそ下の表①のような内容で出しています。（日、学年・学級、学習の進度などによって、種類や量に違いはあります。）学校で学習した事を復習できるような内容にしています。

表① 宿題

	内容
低学年	① 音読 ② 文字の練習（ひらがな・カタカナ・漢字） ドリル・ノート・プリント ③ 算数の学習 ドリル・わかる算数・プリント
中学生	① 音読 ② 漢字練習 ドリル・ノート・漢字の学習 ③ 算数 ドリル・わかる算数・プリント ④ 日記 ⑤ リコーダー練習
高学年	① 音読 ② 漢字練習 ドリル・ノート・漢字の学習 ③ 算数 ドリル・わかる算数・プリント ④ 教科の学習 歌・リコーダー練習 社会プリントなど ⑤ 読書 ⑥ 自主学習 自分で学習内容を選んで、ノートにする。

自主学習

☆家庭学習では、毎日決まった時間、学習する習慣をつけることが大切です。宿題に加え、自主学習参考例（下の表②）から内容を選び、自分で計画を立て学年のもやすの時間、家庭学習に取り組むことが望ましいです。

表② 自主学習例

内容と方法		
低学年	① 教科書を読む	学習したページを声に出して読む。
	② 計算練習	計算カードを使って練習する。九九を覚える。
	③ 文字の練習	ひらがなやカタカナ、漢字をノートに練習する。
	④ テストや問題のやりなおし	教科書やプリント、テストなどの問題を、もう一度解いてみる。
	⑤ 日記	毎日の出来事を、短い文で書く。
	⑥ 読書	好きな本を、毎日少しづつ読む。
中学年	① 教科書を読む	学習したページを声に出して読む。
	② 視写	国語の教科書や各教科のまとめの部分をノートに写す。
	③ 意味・言葉調べ	辞書を活用する。
	④ テストや問題のやりなおし	教科書やプリント、テストなどの問題を、もう一度解いてみる。
	⑤ 日記・作文	その日の出来事や心に残ったことを書く。
	⑥ 読書	いろいろなジャンルの本を選んで読む。
	⑦ 予習	明日学習するページを読んでおく。
	⑧ 問題集	家にある問題集の問題に取り組む。（塾を含む）
高学年	① 教科書を読む	各教科の学習したページを読む。
	② まとめのノート・新聞作り	学習した内容をふり返り、自分なりの方法でノートや新聞としてまとめる。
	③ 意味・言葉調べ	辞書を使って言葉の意味、熟語、慣用句などを調べる。
	④ テストや問題のやりなおし	もう一度同じ問題を解いてみる。漢字や計算問題などの反復練習。
	⑤ 日記・作文・詩	経験したことに加え、物語や詩などの創作にも挑戦してみる。
	⑥ 読書	いろいろなジャンルの本を読み、感想メモを書く。新聞を読んで、自分の考えをまとめる。
	⑦ 予習	明日の学習範囲の教科書を読んだり、問題を解いたりしてみる。
	⑧ 問題集	家にある問題集の問題に取り組む。（塾を含む）

【自由研究】

日頃、「ふしぎだなあ」「おもしろそうだな」と思っていることを、いろいろな方法で調べたり確かめたりして、自分なりの方法でまとめる。

かていがくしゅう て び じどうよう 家庭学習の手引き(児童用)

がくしゅう じぶん ちから がっこう じゅぎょう とく
☆学習したことを「自分の力」にするためには、学校での授業にしっかりと取り組むこと

かていがくしゅう まいにちづ おこな たいせつ
と家庭学習を毎日続けて行うことが大切です。

じゅんび
準備します。

てれび おんがく け
① テレビや音楽は、消しましたか？

ひつきょうぐ きょうかしょ のーと どりる じゅんびぶつ
② 筆記用具や教科書・ノート・ドリルなど、準備物はそろいましたか？

はじめに

がっこう しゅくだい はじ
① 学校の宿題から始めます。

しゅくだい お した ひょう えら じしゅがくしゅう とく
② 宿題が終わったら、下の表から選んで自主学習に取り組んでみましょう。

じしゅがくしゅう
自主学習

がっこう しゅくだいいがい がくしゅう ほうほう
☆学校からの宿題以外にこんな学習をこんな方法でやってみましょう。

	内 容
低学年	<p>① 教科書を読む・・・学習したページを声に出して読みます。</p> <p>② 文字の練習・・・ひらがなやカタカナ、漢字をノートに練習します。漢字は、読みがなや送りがなも忘れず書きます。おぼえにくい字は、何度も書いて正しく練習します。</p> <p>③ テストや問題のやりなおし・・・教科書やプリント、テストなどの問題を、もう一度といでみます。とくにまちがえた・分かりにくかった問題は、教科書の説明にもどってからとります。</p> <p>④ 日記・・・毎日のできごとを、その時の自分の気持ちを思いだして、短い文で書きます。</p> <p>⑤ 読書・・・好きな本を、毎日少しづつ読み進めます。</p> <p>⑥ 計算・・・計算がはやく、正しくできるように練習します。</p> <p>⑦ 九九・・・すらすら九九が言えるように練習します。</p>

内 容	
中 学 年	<p>① 教科書を読む 各教科の学習したページを声に出して読みます。</p> <p>② 視写 国語の教科書や各教科のまとめの部分をノートに写します。</p> <p>③ 意味・言葉調べ 辞書を使って、言葉の意味や熟語を調べます。</p> <p>④ テストや問題のやりなおし 教科書やプリント、テストなどの問題を、もう一度解きます。特に、まちがった・分からにくかった問題は、教科書の説明にもどってから解きます。</p> <p>⑤ 日記・作文 毎日の出来事や心に残ったことを、順序よく自分の気持ちやその時の会話などを入れて書きます。</p> <p>⑥ 読書 いろいろなジャンルの本を選んで読みます。一言感想を入れた読書ノートを作るのも良いです。</p> <p>⑦ 予習 明日の学習はんいの教科書を読んでおきます。</p> <p>⑧ 問題集 家にある問題集の問題に挑戦します。塾や家庭教師での学習もこれにあたります。</p>
高 学 年	<p>① 教科書を読む 各教科の学習したページを読み、復習をします。</p> <p>② まとめのノート・新聞作り 学習した内容をふり返り、自分なりの方法でノートにまとめたり、新聞形式にまとめたりします。</p> <p>③ 意味・言葉調べ 辞書を使って言葉の意味や熟語、ことわざ、慣用句などを調べます。</p> <p>④ テストや問題のやりなおし もう一度同じ問題を解きます。まちがえた問題は、特にていねいに取り組みます。また、習った漢字や計算問題の反復練習に取り組むのも良いです。</p> <p>⑤ 日記・作文・詩 経験した出来事や心に残ったことを書いたり、自分でお話や詩を作ったりします。</p> <p>⑥ 読書 いろいろなジャンルの本や新聞などを読み、感想や自分の考えを書いてまとめます。</p> <p>⑦ 予習 明日の学習はんいの教科書を読んだり、問題を解いたりします。</p> <p>⑧ 問題集 家にある問題集の問題に挑戦します。塾や家庭教師での学習もこれにあたります。</p>

じ ゆ う けんきゅう
【自由研究】

ひごろ おも ほうほう しら
日頃、「ふしぎだなあ」「おもしろそうだな」と思っていることを、いろいろな方法で、調べ
たり確かめたりして、自分なりの方法でまとめます。

れい
(例)

- ものがたりづく
・「物語作り」
- さんすうもんだいづく
・「算数問題作り」
- き
・「ちょっと気になるニュースの追究」
- しいく さいばいかんさつきろく
・「飼育、栽培観察記録」
- りょうり ちょうせん づく
・「料理に挑戦レシピ作り」
- しんぶんづく
・「新聞作り」
- いえ り か じつけん
・「家でもできる理科実験」
- いえ しごとにつき
・「家の仕事日記」
- え につき
・「絵日記」
- とどうふけんしら づく
・「都道府県調べ、クイズ作り」
- せかい くにしら づく
・「世界の国調べ」
- れきしじんぶつしら づく
・「歴史人物調べ」
- えいたんごしら
・「英単語調べ」
- えいかいわぶんしら づく
・「英会話文調べ」
- あるふあべつとれんしゅう づく
・「アルファベット練習」
- ずこうさくひんづく
・「図工作品作り」
- かていかこものづく
・「家庭科小物作り」など